

S-cubism

DVDプレーヤー HDP-02

取扱説明書 保証書付き



本機について

安全上の
ご注意

接続する

つかいかた

お手入れの
しかた

故障かなと
思ったら

製品仕様

ごあいさつ

ご購入いただき、ありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ、安全にお使いください。
本書は大切に保管してください。

もくじ

■ 本機の概要 2

- ・対応メディア/フォーマット 2
- ・DVD のリージョンコード 2
- ・ディスク/フォーマットについて . 3
- ・用語について 4
- ・DVD の表示ついて 5
- ・DVD/CD の取扱いについて . . . 6
- ・USB メモリーの取扱いについて . 6

■ 安全上のご注意 7

■ 各部のなまえ 9

■ 接続する 12

- ・接続時のおねがい 12
- ・テレビと接続する 13
- ・アンプと接続する 14

■ つかいかた 15

DVD/CD/USB 共通

- 電源を入れる 15

DVD/CD

- ・DVD/CD を再生する 16
- ・画面表示を切換える 17
- ・音声を切換える 18
- ・字幕を切換える 18
- ・再生 / 一時停止をする 19
- ・停止をする 19
- ・早戻し / 早送りをする 19
- ・スキップをする 19
- ・くり返し設定をする 20
- ・A-B リピートをする 20
- ・モードの切換えをする 20
- ・タイトルサーチをする 21
- ・チャプター / トラックサーチ
をする 21
- ・サーチ機能を使う : DVD 22
- ・サーチ機能を使う : CD 22
- ・プログラム再生をする : DVD . 23
- ・プログラム再生をする : CD . 24

USB

- ・USB メモリーを再生する . . . 25
- ・画面表示について 27
- ・音声を切換える 27
- ・再生 / 一時停止をする 27
- ・停止をする 27
- ・早戻し / 早送りをする 28
- ・スキップをする 28
- ・くり返し設定をする 28
- ・A-B リピートをする 29
- ・画像の回転 / 反転をする . . . 29
- ・音楽と画像を同時に再生する . 30
- ・同時再生中の操作について . 30

録音する

- ・CD から USB へ録音をする . 31

設定する

- ・設定画面を表示する 33
- ・設定のしかた 33
- ・基本設定 35
- ・音声設定 36
- ・デジタル 37
- ・映像設定 37
- ・選択 38

■ お手入れのしかた 39

■ 故障かなと思ったら . . . 39

■ 製品仕様 41

■ 保証について 42

本機の概要

対応メディア / フォーマット

本機で再生できるメディアやフォーマットは次のようになっています。

	対応メディア	記録内容 / 対応フォーマット等
DVD	DVD-Video	・ 映像 + 音声 市販またはレンタルの DVD
	DVD-R/RW	・ VIDEO モード 録画番組 ^{※1} ・ VR モード JPEG、MP3、WMA ・ CPRM
CD	ビデオ CD	・ 映像 + 音声 JPEG、MP3、WMA
	CD-DA	・ 音声 市販またはレンタルの CD
	CD-R/RW	・ 音声 MP3、WMA
USB メモリー	USB2.0、3.0 32GB まで	・ 映像 + 音声 JPEG、MP3、WMA

※1 AVCREC モードで録画された番組は再生できません。

※全ての再生を保証するものではありません。記録状態、レコーディング機器やメディアとの相性などにより、再生できない場合があります。

※メディアの再生にはファイナライズが必要です。(ファイナライズの方法は、その機器の取扱説明書をご覧ください。)

※CD-R/RW・DVD-R/RW はメディアの品質・レコーディング機器の品質により再生できない場合があります。

DVD のリージョンコード

下記のを再生することができます。



リージョンコード：
「2」、「ALL」のDVD

■DVD プレーヤーと DVD ディスクには発売地域ごとにリージョンコードが決められています。

■ヨーロッパや中近東で使用されている「2」は、テレビ方式が異なるため日本国内で販売されている DVD プレーヤーで再生できないことがあります。

本機の概要

メディア、フォーマットについて

■ DVD-R/RW の再生

- 再生できる DVD/RW は、ビデオフォーマットで記録されているメディアです。(CPRM 対応)
- DVD-R・DVD-RW は “ビデオモード” で録画をおこない、記録したレコーダーで “ファイナライズ” 処理をおこなわないと再生できません。
- DVD-R DL も再生できますが、メディアの記録状態によって再生出来ない場合があります。

■ CPRM 対応ディスクの再生

- CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは DVD-R/RW 等に対する著作権保護技術です。
CPRM 対応のレコーダーで CPRM 対応メディア (DVD-R/RW) にデジタル放送の「コピーワンス放送」または「コピー 10 放送」を録画することができます。
- 本機では CPRM 対応 DVD-RW を再生することが出来ますが、ディスクの記録状態によって再生できない場合があります。

■ 本機で再生できないディスク

- 本機の DVD プレーヤーでは DVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audio は再生できません。

■ コピーコントロール CD

- 本機の DVD プレーヤーは音楽 CD 規格に準拠してされています。CD 規格外メディアの動作保証および性能保証は出来ません。

■ JPEG の再生

- JPEG とは、写真やイラストなどの画像ファイルを保護する形式の一つです。本機では CD-R・CD-RW・CD-ROM に記録されている JPEG ファイルを再生することができますが、記録状態によって再生できない場合があります。
- ISO9660 レベル 1・レベル 2 の CD-ROM ファイルシステムおよび拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。
- JPEG ファイルには “jpeg” または “JPG” の拡張子がつきます。

■ MP3 の再生

- MP3 とは、MPEG1 オーディオプレーヤー 3 という形式で圧縮した音楽データです。
- ISO9660 レベル 1・レベル 2 の CD-ROM ファイルシステムおよび拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。
- MPEG1 オーディオプレーヤー 3 のサンプル周波数 32kHz、44.1kHz、48kHz で記録されたファイルに対応しています。
- 可変ビットレートには対応していません。
- “mp3” または “MP3” の拡張子がついていないファイルは再生できません。(拡張子とは、OS やアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類をあらわす文字です。)

本機の概要

用語について

■ DVD

DVD は Digital Versatile Disc の頭文字です。日本語ではデジタル多用途ディスクと呼ばれます。DVD には種々の規格があり、それぞれに対応したディスクがあります。本製品では DVD-Video 規格に基づいたディスクの再生ができるように作られています。

■ ビデオ CD

ビデオテープと同品質の画像と音楽が記録されているディスクです。本機ではプレイバックコントロール（PBC）を切り替えることはできません。

■ タイトル

DVD ではディスクの内容をタイトルという単位で分類しています。映画ソフトなどでは、通常 1 つの映画が 1 つのタイトルになります。したがって複数の映画が記録されているディスクではタイトルも複数になります。

■ チャプター

DVD ではディスクの内容をタイトルという単位で分類し、さらにチャプターナンバーという単位で分類しています。これらのチャプターナンバーを使うことによりすぐに見たいシーンを探すことができます。

■ トラック

ビデオ CD や CD ではディスクをトラックという単位で分類しています。通常 1 つの 1 曲が 1 つのトラックになります。トラックナンバーを使って希望のトラックをすぐ探すことができます。

■ サーチ

ディスクまたはタイトルのスタートからの経過時間が表示されます。サーチを使って見たいシーンをすぐ探すことができます。ただし DVD によってはこの機能がいないものもあります。

■ 字幕

いくつかの DVD では複数の言語で字幕が収録されていて、スクリーンの下に表示されます。ただし DVD によっては言語を切り換えられないものもあります。

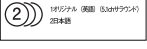
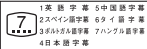
本機の概要

DVD表示について

■ DVDに表示されているマークについて

DVD やパッケージには以下のようなマークが表示されています。

それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

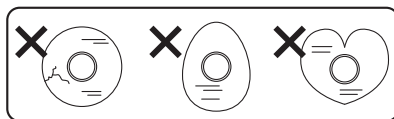
	そのディスクに記録されている総時間です。APPROX. は概略その意味です
	ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。
	映像がカラーであることを意味します。
	音声言語の数および種類を示しています。
	字幕言語の数および種類を示しています。
	画面のアスペクト比を表示しています。
	リージョンコードと、記録されている映像のテレビ方式、そして対応している地域を示しています。
	音声の記録方式と種類を示しています。

本機の概要

DVD/CD の取扱いについて

■ DVD/CD の形状について

※変形したもの、ヒビの入ったもの、特殊な形状のものは使わないでください。回転が不安定になったり、内部で割れて部品を損傷させる恐れがあります。



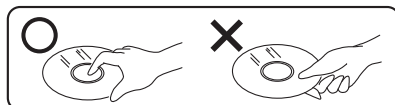
■ お取扱上のおねがい

※下記の点をお守りください。守らないと故障の恐れがあります。

- ・お手入れの際はシンナー・ベンジン・アルコール・レコードクリーナーは使用しない
- ・鉛筆・ボールペンで書き込みをしない
- ・シール・ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
- ・ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したものは使用しない

■ 持ち方

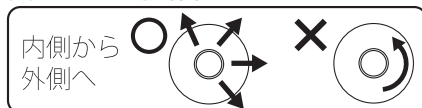
※ディスクを持つ時はデータ面（光る面）に触れないようにしてください。



■ 汚れた時は

※水を含ませたやわらかい布等で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

拭くときは放射状に



■ 結露した時は

※乾燥したやわらかい布等で水分を拭き取り、しばらく乾燥させてからお使いください。

■ 保管のしかた

※次のような場所には置かないでください。

- ・ほこりの多い場所
- ・高温多湿になる場所
- ・ヒーターなどの熱が直接当たる場所

USB メモリーの取扱いについて

■ メディアが認識されない場合は

■使用するメディアを「FAT32」のファイルシステムでフォーマットしてください。

■ その他のご注意

- データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。
- 本製品の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断等を含む）に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。

製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『△注意』と『△警告』に分けて説明しています。



記号は<禁止>(しないでください)を表示します



記号は<強制>(必ずしてください)を表示します



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない



分解禁止

改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。また、保証対象外となります。お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

異常等があるときは使わない



禁止

異常（煙が出る・異音がする・異臭がする等）があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う



禁止

次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・熱器具に近づける
火災や感電の原因となります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



厳守

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。



禁止

電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。
電源プラグや電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に修理をご依頼ください。
そのまま使用すると感電・ショート・発火の原因となります。



厳守

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグを差し込み口から抜いてください。



電源プラグを抜く

長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っばると、感電・ショートによる発火の原因となります。

表示された電源電圧で使う



厳守

表示された電源電圧以外では使わないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。発熱による火災の原因となります。

※船舶や自動車の直流電源では使用できません。

差し込みがゆるいコンセントは使わない



禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

安全上のご注意

水で濡らしたり、水をかけたりしない



禁止

本機は防水ではありません。
機器内部のショートや発熱により火災や
感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら本機に触れない



禁止

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグに
触れないでください。感電の恐れがあり
ます。

すき間から物を入れない



禁止

隙間から金属や可燃物を入れないでください。
機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。
※異物が入った場合は電源プラグをコンセントから抜いて販売店へご連絡ください。



注意 人が傷害を負う可能性及び物質的損害のみの発生が想定される内容

設置時・設置場所のご注意



禁止

高温になる場所には置かないでください。
又、そのような場所で使わないでください。
変形・変色や火災の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かないでください。
機器が落ちてけがをしたり、機器が故障
する恐れがあります。



禁止

花瓶や水槽のような液体が入ったものを
本機の上に置かないでください。倒れる
と内部に水が浸入し、ショートして火災
・感電・故障の原因となります。



禁止

油煙や湯気の当たる所、湿気やほこりの
多いところには置かないでください。
油・水分・ほこりがついた部分に電気が
伝わり、火災や感電の原因となります。



禁止

この機器の上にはろうそくやランプなど火のついた物を置かないでください。
本機の表面パネルにはプラスチックが使われており燃え移ると火災の原因になります。

電源プラグを抜いて移動する



厳守

設置場所を大きく変更する場合は、
電源プラグを差し込み口から抜いて
ください。

※接続したまま移動すると電源コードが傷つ
いて、火災や感電の原因となります。
※また、電源コードに足を引っ掛け、けがの原
因となります。

機器に乗らない



禁止

機器の上に物を載せたり、小さなお子
様が乗ったりしないようお気を付け
ください。故障の原因や内部破損による
故障の原因となります。

風通しの悪い場所で使用しない



禁止

押入れや本棚のような狭い場所や布団
の上で使ったり、布を掛けて使わな
いください。機器の温度が上がり、故
障や火災の原因となります。

音量に気をつける



厳守

はじめから音量を上げすぎないでくだ
さい。突然大きな音が出て聴力障害の
原因になることがあります。

指定されたケーブルを使う

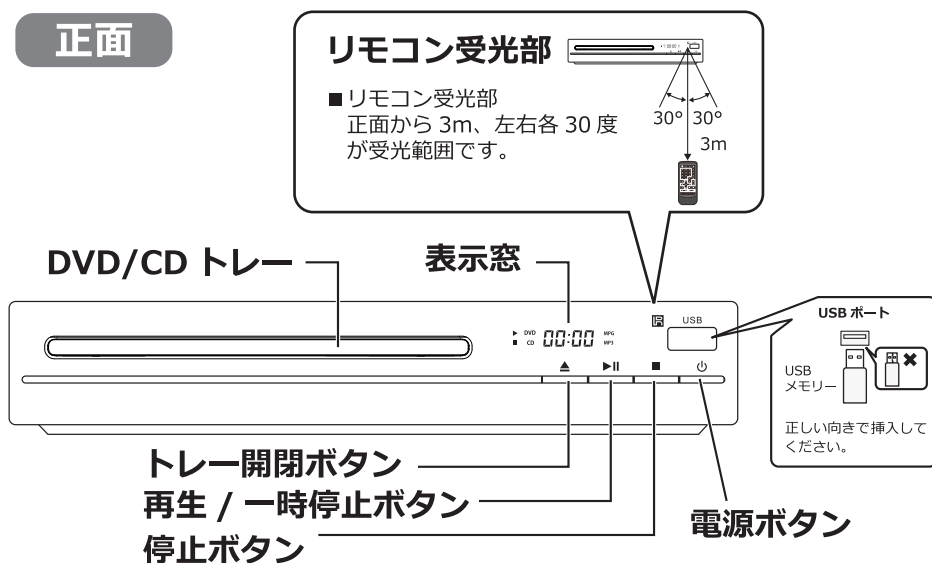


厳守

あやまった接続をしたり指定以外の
ケーブルを使わないでください。発
熱によるやけどの原因となります。

各部のなまえ

正面



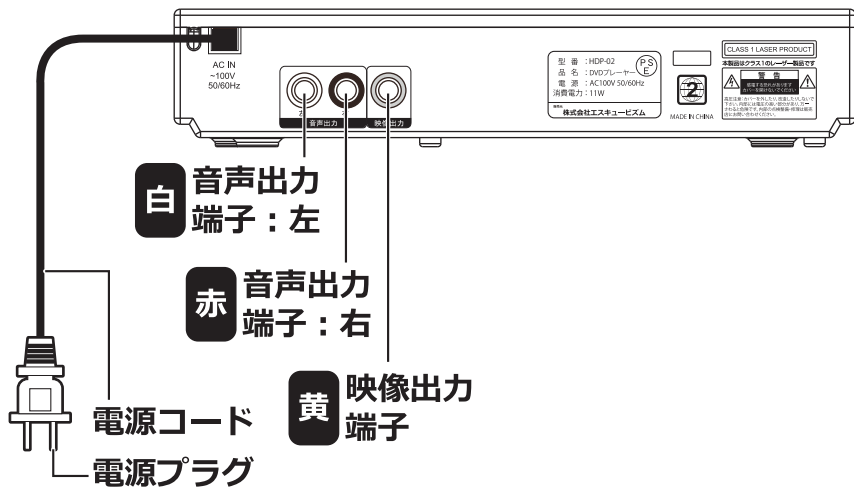
表示窓



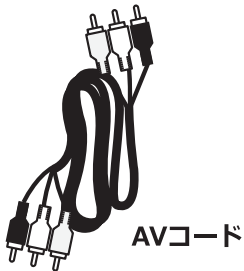
①	再生時に点灯します
②	一時停止時に点灯します
③	DVD を再生している時に点灯します
④	CD を再生している時に点灯します
⑤	カウンター表示：経過時間やメッセージを表示します
⑥	MPEG を再生時に点灯します
⑦	MP3 を再生時に点灯します

各部のなまえ

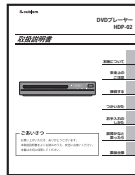
背面



付属品

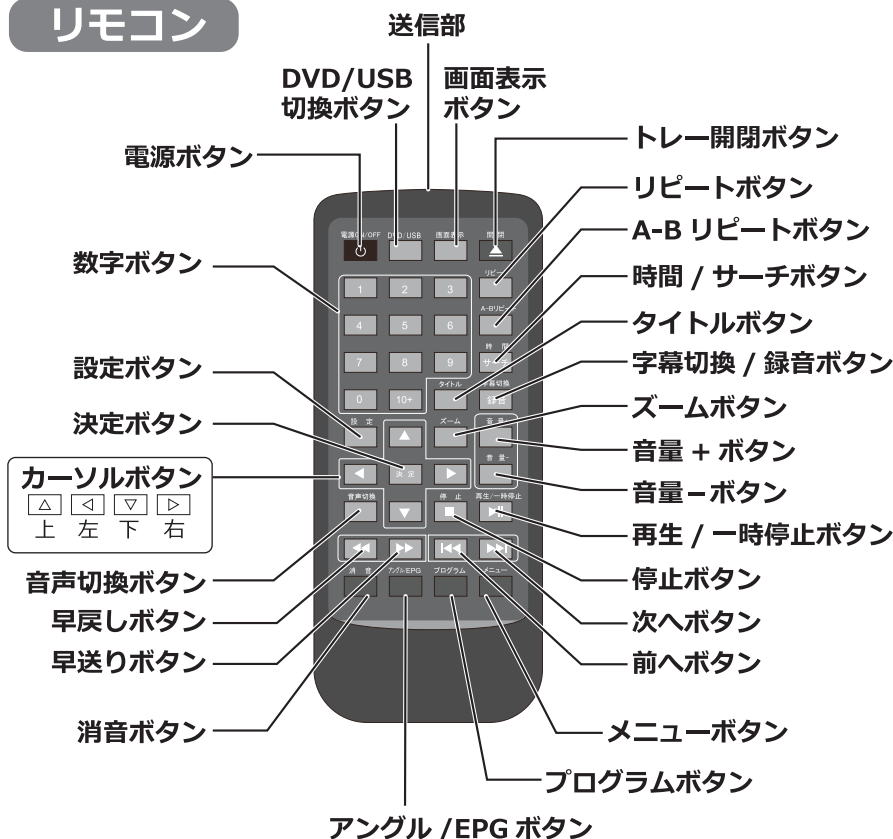


取扱説明書
(保証書)



各部のなまえ

リモコン



電池交換のしかた

1. 電池カバーを開ける

リモコン背面の電池カバーのつめを矢印方向に押して、カバーを引き出します。

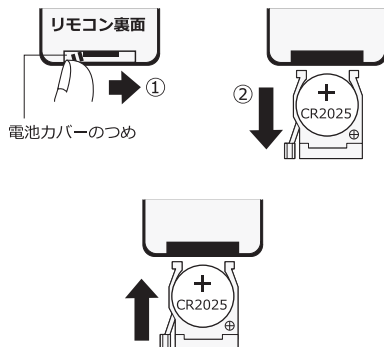
2. 電池 (CR2025) を入れる

電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。

3. 電池カバーを戻す

① 矢印の方向に押しながら、

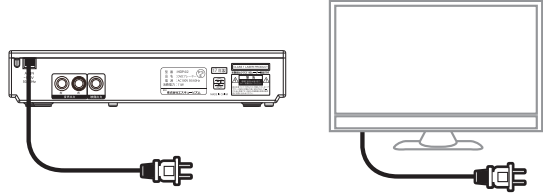
② 手前に引き出します。



接続する

接続時のおねがい

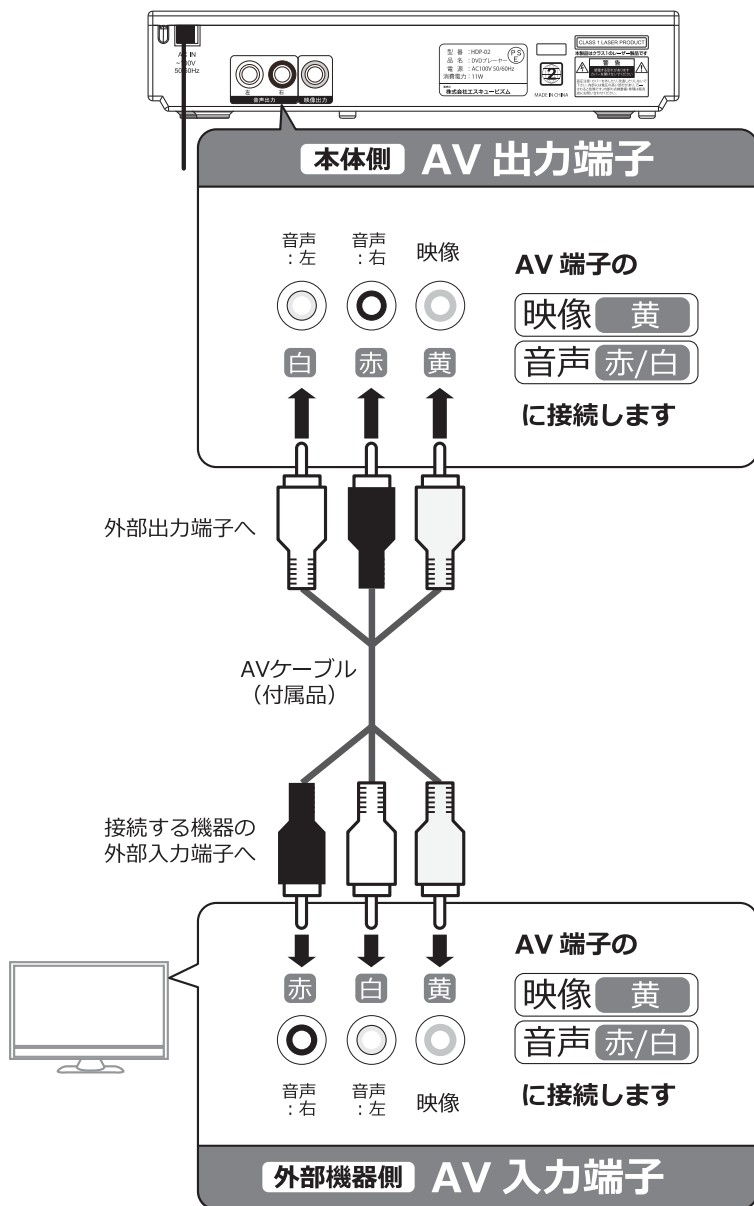
- 機器の接続をする際は、必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 音声モノラル対応の機器に接続する場合は、音声プラグ左（白）または右（赤）のどちらかのみを接続してください。
- 接続する外部機器の詳細は、その機器の取扱説明書をご覧ください。

接続する

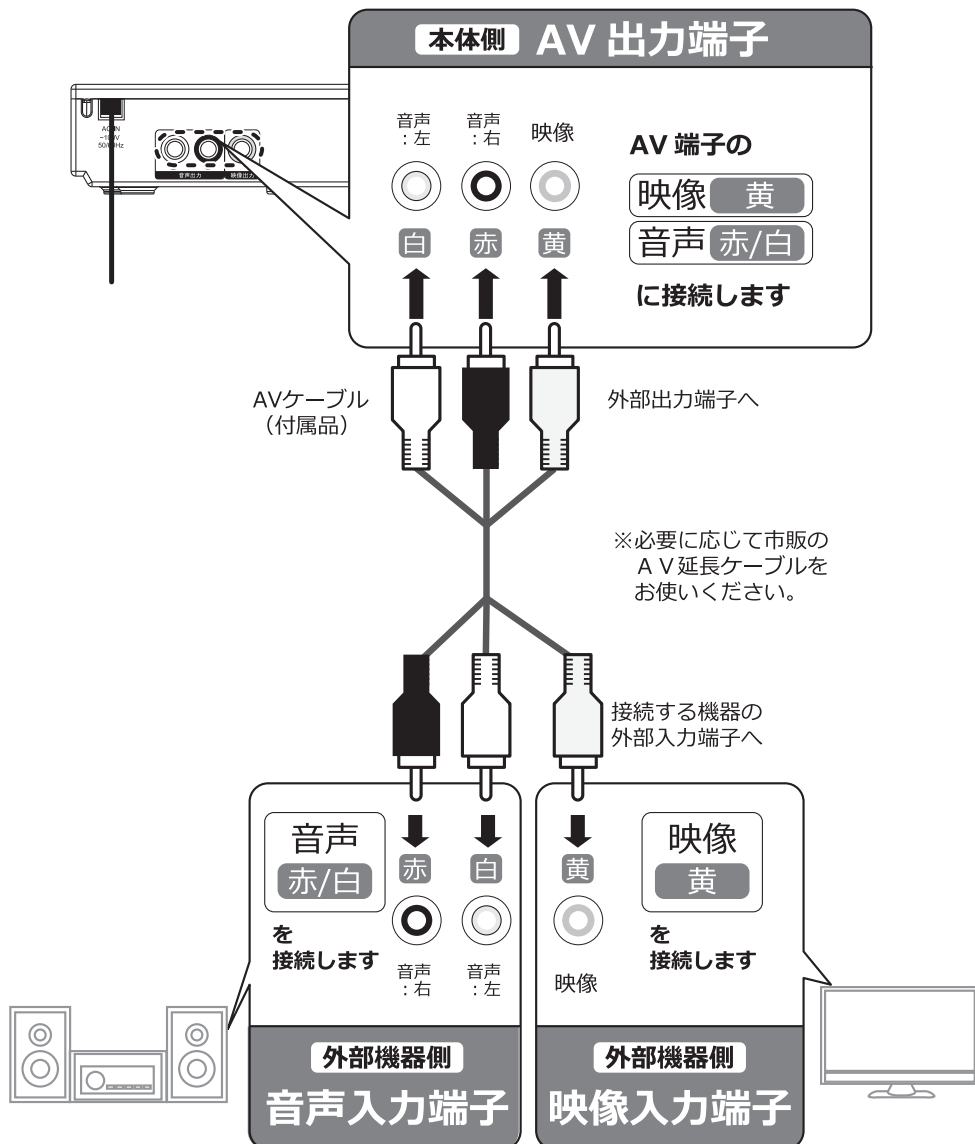
テレビと接続する



接続する

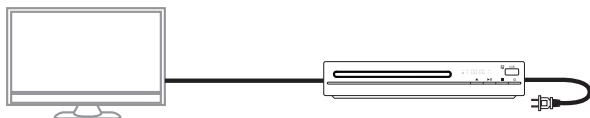
アンプと接続する

※この接続をした時は、「音声設定：スピーカー設定ページ」で「ダウンミックス」を「ステレオ」に設定してください。
→P36 をご覧ください。



電源を入れる

1. テレビの電源を入れ、テレビの入力画面を切換えます



本機を接続した入力画面にします。

※ **ビデオ 1**や**入力 1**など、接続した機器により表示が異なります。

2. 本機の電源プラグをコンセントに差し込みます



表示窓が点灯し、
スタンバイモード になります。

3. 本体またはリモコンの【電源ボタン】を押します



表示窓に **[HI]** **[LOAd]** と表示され **電源が ON** になります。

※ディスクが DVD/CD トレーに入っていない場合は **[No d (NO DISC)]** と表示されます。



初期画面が表示されます。

DVD/CD つかいかた : DVD/CD を再生する

DVD/CD を再生する

■本機で再生できるメディアやフォーマットは

P2 対応メディア / フォーマット をご覧ください。

■DVD/CD の取扱いについては、

P6 DVD/CD の取扱いについて をご覧ください。



【DVD】



【CD】

1. 本体またはリモコンの【トレイ開閉ボタン】を押します



【本体】



【リモコン】



DVD/CD トレーが開いたら、**印刷面を上にして** DVD/CD をセットします。

2. 再度、本体またはリモコンの【トレイ開閉ボタン】を押します



【本体】



【リモコン】



DVD/CD トレーが閉じます。



3. 自動で再生が始まります

■メニュー画面が表示された場合は、画面の表示に従ってください。

4. 音量を調節します

■本機または外部機器で音量の調節ができます。

■消音は、リモコンの【消音ボタン】を押してください。

押すたびに消音の「オン / オフ」が切りかわります。

消 音



【リモコン】

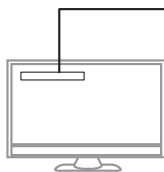
DVD/CD つかいかた：表示について / 画面表示

操作中に



マークが表示された場合は

DVD/CD または 現在表示されている画面がその機能に対応していません。
その機能に対応している DVD/CD または 画面で操作をしてください。



画面左上に現在の動作やディスクの情報が表示されます。

動作に関する表示例

開く 閉じる 読み込み中 ラストメモリー など

ディスクの種類に関する表示例

DVD-Video DVD-VR CD HDCD など

画面表示を切換える

再生中に、リモコンの【画面表示ボタン】を押します。

現在再生中の状態が表示され、押すたびに内容が切り替わります。
※収録されている内容により、表示される内容は異なります。

画面表示



【リモコン】

表示例

DVD の
場合

タイトル経過時間 ▶ タイトル残り時間 ▶ チャプター経過時間 ▶ チャプター残り時間 ▶ 表示オフ

TT: 01/30 CH: 02/38

0:01:15

表示される内容の詳細

TT…現在のタイトル番号 / 全タイトル数

CH…現在のチャプター番号 / 全チャプター数

現在再生中の時間

CD の
場合

ディスク経過時間 ▶ ディスク残り時間 ▶ シングル経過時間 ▶ シングル残り時間

トラック 01/16

03:05

表示される内容の詳細

トラック番号 / 全トラック数

現在再生中の時間

DVD/CD つかいかた : 音声 / 字幕

音声を切換える

再生中に、リモコンの
【音声切換ボタン】を押します。

音声切換



【リモコン】

押すたびに、DVD/CD に収録されている音声切換ります。
※収録されている内容により、表示される内容は異なります。

表示例

DVD-Video
の場合



DVD-Video
以外の場合



※接続している外部機器や記録内容によっては、設定の音声にならない場合があります。

字幕を切換える DVDのみ

再生中に、リモコンの
【字幕切換 / 録音ボタン】を押します。

字幕切換



【リモコン】

押すたびに、DVDに収録されている字幕切換ります。
※収録されている字幕により、表示される内容や種類は異なります。

表示例



DVD/CD つかいかた : 再生 / 一時停止 / 停止 / 早戻し / 早送り / スキップ

再生 / 一時停止をする

本体またはリモコンの
【再生 / 一時停止ボタン】
を押します。



押すたびに
再生 と 一時停止
が切り替わります。

停止をする

再生中に、本体またはリモコンの
【停止ボタン】を押します。



【本体】 【リモコン】

仮停止の
状態にな
ります。

再度【停止ボタン】
を押す

完全に
停止

初期画面に
戻ります。

【再生 / 一時停止
ボタン】を押す

再生に
戻る

続きから再生
が始まります。

早戻し / 早送りををする

再生中に、リモコンの
【早戻しボタン】または【早送りボタン】
を押します。



押すたびに、次の順番で速度が切り替わります。



スキップをする

再生中に、リモコンの
【スキップボタン】を
押します。

前の
チャプター/トラック
の先頭へ



次の
チャプター/トラック
の先頭へ



【リモコン】

リピート設定をする

再生中に、リモコンの
【リピートボタン】を押します。



押すたびに、次の順番で【設定】が切替わります。

DVD-Video
の場合

チャプター ▶ タイトル ▶ オール ▶ リピートなし



DVD-Video
以外の場合

トラック ▶ オール ▶ リピートなし



設定後、約 5 秒後に表示が消えます。

表示がない状態で【リピートボタン】を押すと、次の設定に切替わります。

※ CPRM の場合は、くり返し設定は出来ません。

A-B リピートをする

指定した部分だけをくり返して再生することができます。

1. 再生中に【A-B リピートボタン】を押します

開始部分が設定されます。

A-Bリピート



【リモコン】

2. 再度【A-B リピートボタン】を押します

終点部分が設定されます。

**3. さらに【A-B リピートボタン】を押すと、
A-B リピートが解除されます**

モードの切換えをする

リモコンの【DVD/USB 切換ボタン】を押して
USB モードに切換えます。

DVD/USB



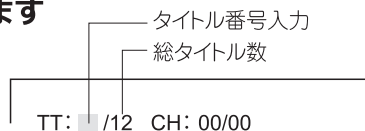
【リモコン】

タイトルサーチをする

DVD

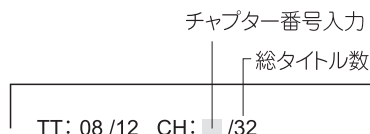
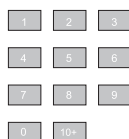
1. 停止中に【数字ボタン】を押します

タイトル番号入力画面が表示されます。



2. 【数字ボタン】で タイトル番号を入力 します

チャプター番号入力画面が
表示されます。



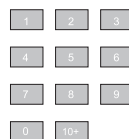
3. 【数字ボタン】で チャプター番号を入力 します

選んだタイトル / チャプターから再生が始まります。

※しばらく操作をしないと、チャプター 1 から再生が始まります。

チャプター / トラックサーチをする

再生中に【数字ボタン】で チャプター / トラック番号を 入力します



選んだチャプター / トラックから再生が始まります。

※この機能が使えないディスクもあります。

DVD/CD つかいかた：サーチ機能

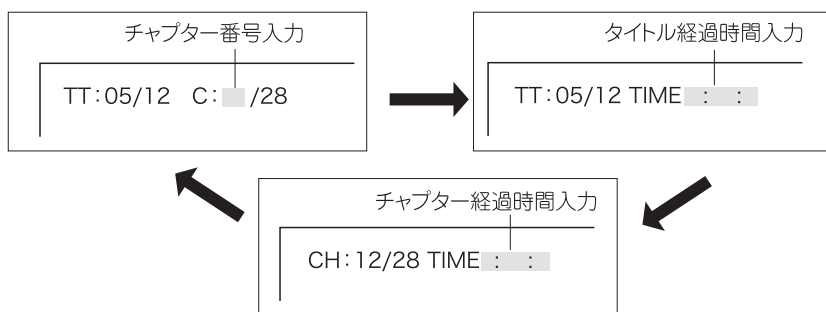
サーチ機能を使う

DVD

見たいシーンを「チャプター」「タイトル時間」「チャプター時間」から指定して再生することができます。

1. 【時間 / サーチボタン】を押します

入力画面が表示され、押すたびに入力画面が切り換わります。



2. 【数字ボタン】でチャプター / タイトル時間 / チャプター時間を入力する

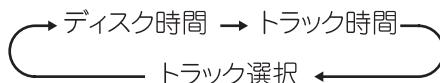
設定したシーンから再生が始まります。

サーチ機能を使う

CD

聞きたい曲を「ディスク時間」「トラック時間」「トラック選択」から指定して再生することができます。

1. 【時間 / サーチボタン】を押します



入力画面が表示され、押すたびに入力画面が切り換わります。

2. 【数字ボタン】で入力します

設定したところから再生が始まります。

プログラム再生をする

DVD

プログラムした順序で再生します。

1. 【プログラムボタン】 を押します

プログラム入力画面が表示されます。

※タイトルが一つしかない DVD の時は
VCD/ オーディオ CD と同様の入力画面
になり、チャプターの入力になります。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:

終了 (スタート) NEXT ▶▶

2. 【数字ボタン】でタイトル番号を入力します

入力するとチャプター番号入力にカーソルが変わります。

※無効な数字は入力されません。

数字を入力すると
表示されます。

3. 【数字ボタン】でチャプター番号を入力します

入力するとチャプター番号入力にカーソルが移動します。

※無効な数字は入力されません。

4. 2. ~ 3. の操作を繰り返します

11 番目以降をプログラムしたい時は「次へ」にカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押します。

5. 番号の入力が終わったら

【カーソルボタン】で「スタート」にカーソルを合わせ、
【決定ボタン】を押します

プログラム再生が始まります。

プログラムを訂正する時は

入力したプログラムにカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押します。

プログラムを解除する時は

【プログラムボタン】を押して表示された
画面で「停止」にカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押します。

設定を中止する時は

「終了」にカーソルを合わせて【決定ボタン】
を押します。

再生終了後は

再生が終了すると、再生が停止します。

※ディスクによっては、この機能が使えないことがあります。

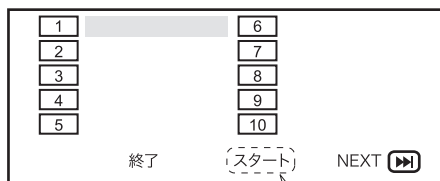
プログラム再生をする

CD

プログラムした順序で再生します。

1. 【プログラムボタン】 を押します

プログラム入力画面が表示されます。



2. 【数字ボタン】でトラック番頭を入力します

入力すると次のトラック番号入力にカーソルが移動します。

※無効な数字は入力されません。

数字を入力すると
表示されます。

3. 番号の入力が終わったら 【カーソルボタン】で「スタート」にカーソルを合わせ、 【決定ボタン】を押します

プログラム再生が始まります。

プログラムを訂正する時は

入力したプログラムにカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押します。

プログラムを解除する時は

【プログラムボタン】を押して表示された
画面で「停止」にカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押します。

設定を中止する時は

「終了」にカーソルを合わせて【決定ボタン】
を押します。

再生終了後は

再生が終了すると、再生が停止します。

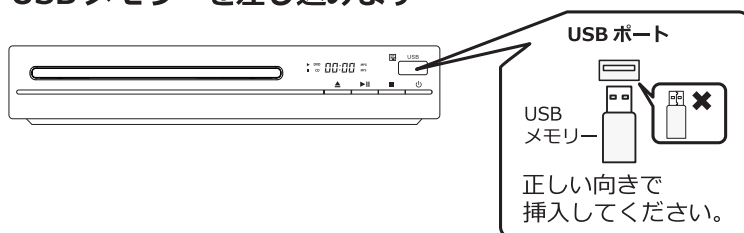
※ディスクによっては、この機能が使えないことがあります。

USBメモリーを再生する

- 本機で再生できる USB についての詳細は
P2 対応メディア/フォーマット をご覧ください。
- USB の取扱いについては
P6 USBメモリーの取扱いについて をご覧ください。



1. 本体の【USBポート】に USBメモリーを差し込みます



2. 画面に **切換中** が表示され、USBモードに切換わります

切換中 が表示されない時は

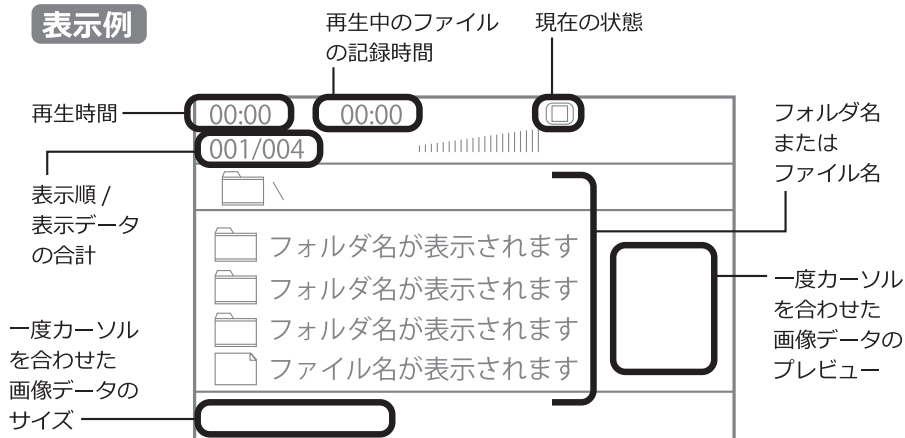
リモコンの【DVD/USB 切換ボタン】を押して
USBモードに切換えます。

DVD/USB



次のような画面が表示されます。

表示例

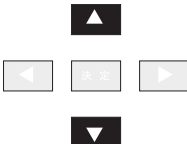


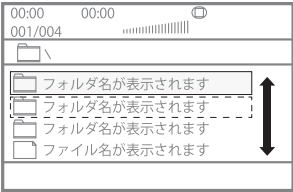
3. リモコンの【カーソルボタン：上 / 下 / 左 / 右】で カーソルを移動します

※【数字ボタン】でフォルダ / ファイル番号を直接入力することもできます。

リモコンの【決定ボタン】で フォルダやファイルの再生を決定します

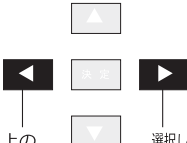
カーソル
ボタン：
上 / 下





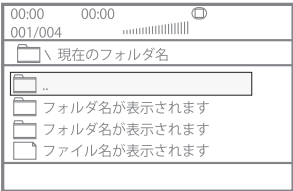
カーソルが
上下に移動
します

カーソル
ボタン：
左 / 右



上の
階層へ

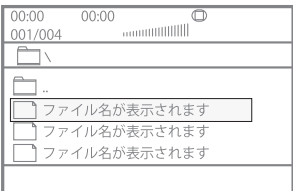
選択した
フォルダの
階層へ



フォルダの
階層を移動
します

決定
ボタン





フォルダの選択
または
ファイルの再生
を決定します

ファイル名にカーソルを合わせて決定すると、自動で再生が始まります。

4. 音量を調節します

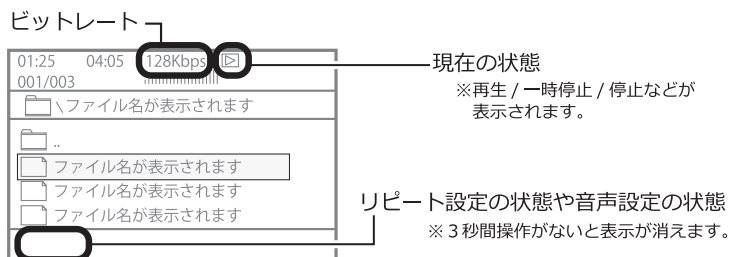
- 本機または外部機器で音量の調節ができます。
- 消音は、リモコンの【消音ボタン】を押してください。
押すたびに消音の「オン / オフ」が切り替わります。



画面表示について

USBメモリー再生時の画面は次のようになっています。

表示例



JPEG の再生（スライドショー）中は

リモコンの【停止ボタン】または【メニューボタン】を押すと上の表示に戻ります。

音声を切替える MP3/WMA のみ

再生中に、リモコンの
【音声切換 ボタン】を押します。

音声切換



【リモコン】

押すたびに、音声設定が切りかわります。

左 - モノラル ▶ 右 - モノラル ▶ ミックスモノラル ▶ ステレオ



※接続している外部機器や記録内容によっては、設定の音声にならない場合があります。

再生 / 一時停止をする

本体またはリモコンの
【再生 / 一時停止ボタン】
を押します。



【本体】 【リモコン】

再生 / 一時停止



押すたびに

【再生】と【一時停止】

が切りかわります。

停止をする

再生中に、本体またはリモコンの
【停止ボタン】を押します。



【本体】 【リモコン】



再度再生するには、
【再生ボタン】を押して
ください。

早戻し / 早送りをする MP3/WMA のみ

再生中に、リモコンの
【早戻しボタン】または【早送りボタン】
を押します。



【リモコン】

押すたびに、次の順番で **速度** が切換わります。



スキップをする

再生中に、リモコンの
【次へボタン】または【前へボタン】を
押します。

前の
トラック
の先頭へ

次の
トラック
の先頭へ



【リモコン】

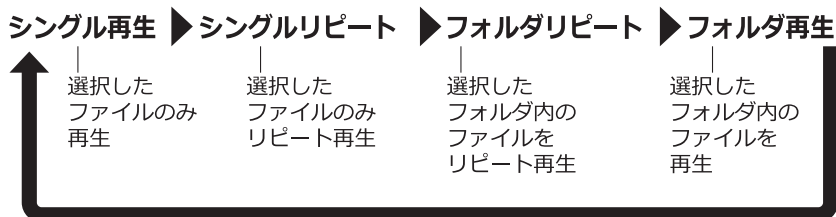
リピート設定をする

再生中に、リモコンの
【リピートボタン】を押します。



【リモコン】

押すたびに、次の順番で **設定** が切換わります。



設定後、約 3 秒後に表示が消えます。

表示がない状態で【リピートボタン】を押すと、次の設定に切換わります。

A-B リピートをする

指定した部分だけをくり返して再生することができます。

1. 再生中に【A-B リピートボタン】を押します

開始部分が設定されます。

A-Bリピート



【リモコン】

2. 再度【A-B リピートボタン】を押します

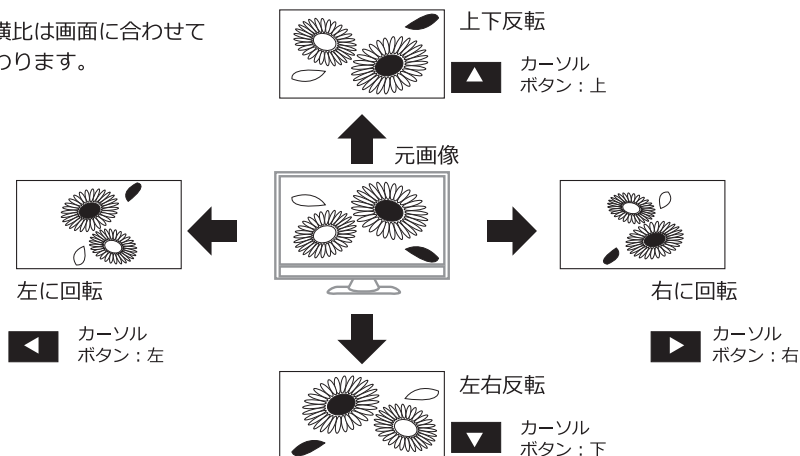
終点部分が設定されます。

3. さらに【A-B リピートボタン】を押すと、 A-B リピートが解除されます

画像の回転 / 反転をする JPEG のみ

画像の再生中に、リモコンの【カーソルボタン：上 / 下 / 左 / 右】を押すと、押すたびに画像が回転 / 反転します。

縦横比は画面に合わせて
変わります。



音楽と画像を同時に再生する

音楽ファイルの再生中に、画像ファイルを選択し、再生します。

音楽ファイルの再生中に



画像ファイルに
カーソルを合わせて

設定 または 再生/一時停止 を押す

【リモコン】



音楽ファイルを再生しながら**画像**が表示されます。

画像の再生が終了するか、リモコンの
【停止ボタン】または【メニューボタン】
を押すと、フォルダ / ファイル選択画面
に戻ります。

停止 または メニュー を押す

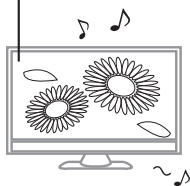
【リモコン】

フォルダ
/ ファイル
選択画面



同時再生中の操作について

画像を再生している画面で操作した場合の説明です。



停止

フォルダ / ファイル
選択画面に戻ります。
※音楽は再生のまま
です。

消音

再生中の音楽に
反映されます。

リピート設定

⊘ が表示され、
操作できません。

同時再生中のリビ
ート設定は、音楽
と共通です。

再生 / 一時停止

画像のみに適応
されます。

スキップ

前後の画像に切換わ
ります。

音声切換

再生中の音楽に
反映されます。

早戻し / 早送り

操作できません。

つかいかた：録音する

CDからUSBメモリーへ録音する CD(CD-DA)→USBメモリー

1. CD と USBメモリーをセットします

P16 または P25 をご覧ください。

メニュー



【リモコン】

2. リモコンの【言語切換：字幕ボタン】を押します

字幕切換



【リモコン】

USB モードになっている場合は

リモコンの【DVD/USB 切換ボタン】を押して
CD/DVD モードに切換えます。

次のような画面が表示されます。

表示例

設定メニュー

選択したファイルの合計

トラック番号と再生時間

カーソルを合わせて決定すると次のトラックが表示される

録音を開始する

録音設定を中止する

トラックを全て選択する

選択(チェック)を全てはずす

3. 設定したい設定メニューを選択し、決定します 録音する曲を選択し、決定します

カーソルボタン：左/右

カーソルを「Options」に移動

カーソルを「Track」に移動

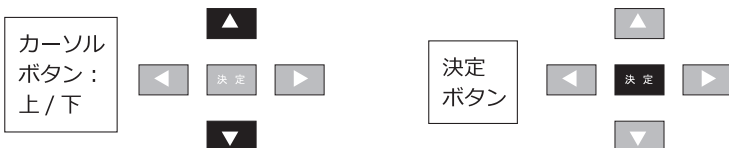
CD RIP

Options

Track

Speed	Normal	track01	04:12
Bitrate	128kbps	track02	03:11
		track03	05:18

つかいかた：録音する



カーソルが上下に移動します

設定メニュー：押すたびに、設定が切り替わります
トラック番号：押すたびに、選択と選択なしが切り替わります

設定メニュー

■ Speed

録音のスピードを設定します。

Normal：等倍速

Fast：高速（録音中は音が出ません）

■ Bitrate

ビットレートを設定します。

※対応ビットレートは、96～320kbpsです。
より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートで録音されることをおすすめします。

・ 96kbps ・ 112kbps ・ 128kbps
・ 192kbps ・ 256kbps ・ 320kbps

■ Create ID3

本機ではID3タグの作成ができないため設定する必要はありません。

■ Device

USBのみのため設定の必要はありません。

トラック番号

録音可能な曲はトラック番号で表示されます。曲を選択すると、トラック番号の左に「✓」が表示されます。

4. 設定が完了したら「スタート」を選択し、録音を開始します

- 録音中は、進行状況が表示されます。
- 録音中に【決定ボタン】を押すと、録音がキャンセルされます。
- 録音後は自動で録音の設定画面に戻ります。設定画面を終了するには、「Exit」を選択し、【決定ボタン】を押してください。

Selected Time	0
Start	Exit

「Start」にカーソルを合わせ、決定します。

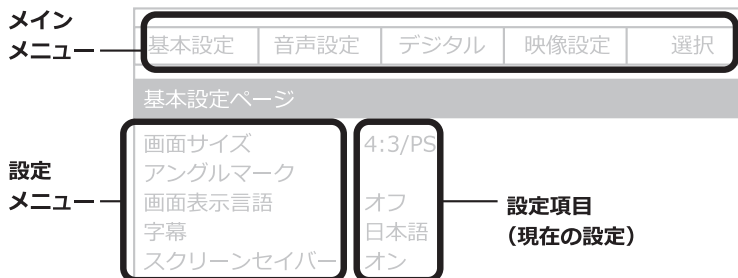
- 録音したデータは、USBメモリー内の「CDA_RIP」フォルダ（自動で作成される）に保存されています。
- 「CDA_RIP」フォルダ内のトラック番号は、保存される順番によって自動で決定されます。

つかいかた： 設定する

設定画面を表示する

リモコンの【設定ボタン】を押すと
下の画面が表示されます。

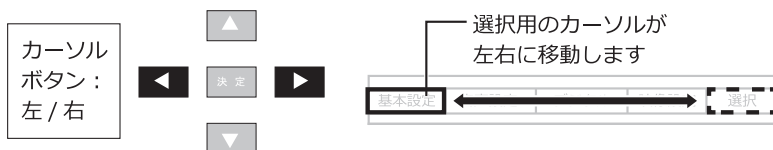
設 定
[リモコン]



元の画面に戻すには
設定画面の表示中に、リモコンの【設定ボタン】を押してください。

設定のしかた

1. [メインメニュー]の中的项目を選択します



2. [メインメニュー]から[設定メニュー]にカーソルを移動します



※[設定メニュー]から[メインメニュー]に戻る場合は【カーソルボタン：左】を押してください

つかいかた： 設定する

3. [設定メニュー] の中の項目を選択します



4. [設定メニュー] から [設定項目] にカーソルを移動します



※ [設定項目] から [設定メニュー] に戻る場合は【カーソルボタン：左】を押してください

5. [設定項目] の中の項目を選択します



6. 決定します



7. 【設定ボタン】を押すと設定画面が消え、元の画面に戻ります

つかいかた：設定する

基本設定：基本設定ページ

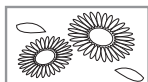
基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
基本設定ページ				
画面サイズ	4:3/PS			
アングルマーク				
画面表示言語	オフ			
字幕	日本語			
スクリーンセイバー	オン			
HDCD	1×			
ラストメモリー	オフ			

画面サイズ

接続されるテレビに合わせて画面のサイズを設定します。

4:3/PS (パンスキャン)

通常のテレビ (4:3) に設定されます。
パンスキャンに対応したワイド画面のディスクを再生した時、左右がカットされます。



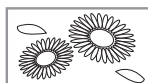
4:3/LB (レターボックス)

通常のテレビ (4:3) に設定されます。
ワイド画面のディスクを再生した時、全て映りますが、上下に黒い帯のある画面になります。



16:9 ワイド

横縦比 16:9 のワイドテレビに設定されます。
ワイド画面のディスクを再生した時、全て映ります。



アングルマーク

アングルマークの表示 / 非表示を設定します。

- オン** マークが常に表示されます。
オフ マークが非表示になります。

画面表示言語

画面に表示される言語を設定します。

- 英語** 英語で表示されます。
日本語 日本語で表示されます。

字幕

字幕の設定をします。

- オン** 字幕が表示されます。
オフ 字幕が非表示になります。

スクリーンセイバー

テレビ画面の焼付けを防ぐため、画面上で DVD のロゴを動かします。

- オン** 停止から 5 分が経過すると作動します。
オフ 作動しません。

HDCD

HDCD フォーマットで記録された CD を再生する際に設定します。

- オフ**
1×
2×

ラストメモリー

電源を入れた時に、最後の再生場所から再生を開始する機能です。

- オン** この機能が有効になります。
オフ この機能が無効になります。

つかいかた： 設定する

音声設定：音声設定ページ

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
音声設定ページ				
スピーカー設定 イコライザー設定 サウンドエフェクト				

各項目にカーソルを合わせて
【決定ボタン】を押すと、
項目ごとの詳細設定に移動します。

スピーカー設定ページ：ダウンミックス

サラウンドで記録されたディスクを
2チャンネルで聞くときに設定します。

LT/RT

左右ミックスのモノラルモードです。

ステレオ

通常のステレオモードです。

イコライザー設定：ダイブ

再生時の音をお好みで設定します。

オフ / ロック / ポップ / ライブ / ダンス / テクノ / クラシック / ソフト

サウンドエフェクト設定：サウンドモード

再生時にお好みの効果を設定することができます。

オフ / コンサート / リビングルーム / ホール / 浴室 / 地下 / アリーナ / 教会

つかいかた： 設定する

デジタル：デジタル設定ページ

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
デジタル設定ページ				
デュアルモノ		ステレオ		
ダイナミック		モノラル左		
		モノラル右		
		ミックスモノラル		

デュアルモノ

サラウンドで記録されたディスクを
2チャンネルで聞くときに設定します。

ステレオ

通常のステレオモードです。

モノラル左

ステレオ再生時に左側から聞こえる音声
が、左右両方のスピーカーから聞こえる
設定です。

モノラル右

ステレオ再生時に右側から聞こえる音声
が、左右両方のスピーカーから聞こえる
設定です。

ミックスモノラル

ステレオ再生時に左右に分かれて聞こえ
る音声、左右両方のスピーカーから同
じように聞こえる設定です。

ダイナミック

ダイナミックレンジの調節をする機能です。

OFF⇄FULL の範囲で調節可能

- ・ OFF…32dB
- ・ FULL…144dB

映像設定：映像出力設定ページ

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
映像設定ページ				
シャープネス		中		
ブライトネス		00		
コントラスト		00		

シャープネス

画像のシャープさを設定します。

高 / 中 / 低

ブライトネス

画像の明るさを設定します。
-20 ～ 20 の間で設定できます。

コントラスト

最も明るい部分と暗い部分との差を
設定します。

-16 ～ 16 の間で設定できます。

つかいかた： 設定する

選択： 選択設定ページ

※選択メニューはディスク再生中には設定できません。

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
選択設定ページ				
テレビタイプ	NTSC	PAL		
音声言語	日本語	自動		
字幕言語		NTSC		
メニュー言語				
ペアレンタル				
パスワード変更				
初期設定				

テレビタイプ

テレビのシステムを選択します。
必ず NTSC に設定してください。

- PAL** 海外のテレビ方式です。
- 自動** 自動で選択します。
- NTSC** 日本のテレビ方式です。
必ず NTSC に設定してください。

音声言語

音声を選択します。

英語 / フランス語 / スペイン語 /
ポルトガル語 / 日本語 / ドイツ語 /
ロシア語 / 中国語

字幕言語

字幕を選択します。

英語 / フランス語 / スペイン語 /
ポルトガル語 / 日本語 / ドイツ語 /
ロシア語 / 中国語

メニュー言語

メニュー表示の言語を選択します。

英語 / フランス語 / スペイン語 /
ポルトガル語 / 日本語 / ドイツ語 /
ロシア語 / 中国語

ペアレンタル

再生時の視聴制限を設定します。
※対応したディスクのみ使用できます。

レベル 1 / 2 G / 3 PG / 4 PG13 /
5 PGR / 6 R / 7 NC17 /
レベル 8 (アダルト)

パスワード変更

パスワードの変更ができます。
出荷時は **0 0 0 0** に設定されています。

初期設定

リセット

工場出荷時の状態に戻します。

お手入れのしかた

おねがい

- 本機は下記のような高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。

・風呂場・高熱を出す機器（暖房機器など）の前や周辺・直射日光の当たる場所・車内での放置

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールは使用しないでください。

本体表面

- 表面のほこりや汚れをやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は水分を含ませたやわらかい布をかたく絞って拭き、その後に、から拭きしてください。

ピックアップレンズ

- 音飛びなどが気になる場合は、ピックアップレンズのお手入れをしてください。
- お手入れは、市販のピックアップレンズクリーナーを使用してください。

※使用方法は、レンズクリーナーの取扱説明書に従ってください。

故障かなと思ったら

症状

対処方法

電源

電源が入らない

- 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。

リモコン

リモコンが操作できない

- 電池は正しくセットされていますか。
- 電池の残量は充分ですか。
- リモコンの受光範囲内で操作していますか。

故障かなと思ったら

症状

対処方法

DVD/CD

画面に何も映らない / 音が出ない	■ 電源は入っていますか。 ■ ケーブルは正しく接続されていますか。 ■ テレビの入力切替は正しくされていますか。 ■ ディスクが裏返しになっていませんか。 ■ ディスクが傷ついていませんか。 → 傷のないディスクに取り換えてください。 ■ ディスクが汚れていませんか。 → 汚れを取り除いてください。 ■ ディスクが結露していませんか。 → ディスクを取出して、ディスクトレイを開けたまま 1 時間ほど放置してください。 ■ 対応したディスクをセットしていますか。 → P2 ～ 3 をご覧ください。 ■ DVD-R/RW の場合：ファイナライズされていますか。
ディスクを認識しない	■ ディスクが裏返しになっていませんか。 → 印刷面を上にしてディスクをセットしてください。
画像が乱れる	■ プログラムにバグが発生している可能性があります。 → 【停止ボタン】を押して、もう一度再生を押してください。 → それでも改善されない場合は電源を切り、再度電源を入れてください。
受け付けられない操作がある	■ セットしたディスクに操作した機能が収録されていない可能性があります。

USBメモリー

再生できない	■ 対応したUSBメモリー、フォーマットをセットしていますか。 → P2 をご覧ください。
--------	---

製品仕様

品名	DVDプレーヤー
品番	HDP-02
本体サイズ	225×205×47mm（幅×奥行き×高さ）
質量	750g
電源コード長	1.3m
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	11W
入出力	映像出力、音声出力（R/L）、USBポート（3.0対応）
対応メディア	DVD、DVD±R/RW/R DL、CD-DA、CD-R/RW、USBメモリー
対応フォーマット	[画像]：JPG、[音声]：MP3、WMA、WAV [映像]：MP4、AVI、MOV（幅720pixelsまで） 映像コーデック：Xvid、MPEG 4（H264/AVC未対応）
リモコン電池	CR-2025×1個
環境条件	周囲温度：5～35℃、周囲湿度：20～80%（結露無きこと）
製造国	中国

※改良のため、仕様やデザインは予告なく変更する場合があります。

※記載されている再生可能メディアやフォーマット等に関して全ての再生を保証するものではありません。

保証について

保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
保証書は再発行をいたしませんので、紛失などのないよう大切に保管してください。

保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証をおこなうことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象

- 保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
- 消耗品および添付品は保証の対象外になります。

2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。

- イ) 保証書に記入漏れのある場合
- ロ) 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
- ハ) お取り扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、損傷
- ニ) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
- ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
- ヘ) 一般用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
- ト) 自然摩耗および自然劣化により消耗部品が損耗し取り換えが必要な場合
- チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- 弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
- 本製品の故障に起因する損失や直接、間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

●保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社 お客様相談窓口 までお問い合わせください。

保証書

お買い上げ年月日		保証期間
年 月 日		お買い上げから 1 年
品 番	HDP-02	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒 TEL () ー	
お買い上げ店		

株式会社エスキュービズム

[本社] 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 2F
[商品管理部] 〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋4丁目14番地1号
南栗橋シティセンタービル 3F

お客様相談窓口

☎ 050-5893-2614

受付時間

月～金 ※弊社営業日
(土日祝除く)

10:00～17:00